ピアニスト　豊嶋　裕子　氏



テーマ　「勇気・イマジン・愛」
世界の音楽をピアノ演奏

●開催校　八戸市医師会立八戸准看護学院
●日　時　令和８年10月22日 14：50～16：20
●参加者　１学年７名、２学年10名

START

♪ 世界の音楽！



豊嶋さんの演奏は、フィリピンやイギリスの伝統的な民謡から始まりました。イギリスの民謡「スカボロー・フェア」について、スカボローがイギリス北東部にある港町であることや、曲の中に登場する「パセリ・セージ・ローズマリー・タイム」４種類のハーブについて、お話がありました。
演奏が始まると学生たちも一緒に歌い、昔から歌い継がれてきた民謡の不思議な魅力に触れました。
さらに、曲の雰囲気が映画「ハリー・ポッター」の音楽に似ているという話題になると、豊嶋さんがハリーポッターを好きな学生に声をかける場面もありました。音楽をきっかけに会話が広がり、学生たちが親しみやすく演奏を楽しんでいました。

♪ クラシックから映画音楽まで！広がる音楽の世界



ショパンのピアノ曲では、作曲家が互いに影響を受けながら名曲を生み出してきたことや、坂本龍一の「戦場のメリークリスマス」は、曲と曲の間に生まれる余韻の美しさや、作品に込められた思いについて語った豊嶋さん。演奏に深く入り込むと心を揺さぶられるというお話からも、音楽に対する深い愛情が伝わってきます。
学生からのリクエストに応え、幅広いジャンルの音楽を奏でるうちに、豊嶋さんと学生たちの距離がぐっと縮まっていきました。

♪会場がダンスホールに！





普段どのような音楽を聴いているのか、ダンスが好きかどうかなど、豊嶋さんから学生の皆さんにさまざまな質問。
そして、会場の雰囲気を変えるリズミカルな曲が始まると、いよいよダンスタイム！
最初は戸惑った様子の学生もいましたが、豊嶋さんの演奏に後押しされ、次第に体が動き始めます。前に出て踊る人、周囲の様子を見ながらリズムに乗る人、仕事を忘れて豊嶋さんに乗せられる市の担当者など、それぞれが自分らしい楽しみ方で参加しました。
会場は笑顔と笑い声でいっぱい。まさにそこはダンスホール♪
ピアノ演奏を静かに鑑賞するだけではなく、聴く人も一緒になって参加することで、会場全体に一体感が生まれました。

♪ 最後はみんなで歌って、心を一つに！





最後は、みんなで名曲「サライ」の大合唱！自然と心が通い合い、会場は一つに。学生たちが演奏会を心から楽しんだだけでなく、これからの学びにつなげようとしていることが伝わって心が震えました。
そして、いよいよ。楽しい時間はあっという間。豊嶋さんへの感謝と温かい拍手で締めくくられ、楽しい時間を惜しみながらも、心が満たされる演奏会はフィナーレを迎えました。
学生たちは豊嶋さんの美しいピアノの音色に耳を傾けながら、音楽の魅力を存分に味わいました。豊嶋さんの演奏を聴くだけでなく、曲にまつわるお話を聞いたり、リクエストをしたり、みんなで踊ったり歌ったりと、会場全体が笑顔に包まれる素敵な時間となりました。

豊嶋さん、素敵な時間をありがとうございました！



END